

ここに注目！緑内障 OCT

第4会場 (東京国際フォーラム 5F ホールD5)



座長
三木 篤也 先生 (愛知医科大学)

現在、緑内障は我が国の中途失明原因の第1位であり、さらに超高齢化社会の進行に伴い、視覚障害者数は増加することが予測されています。本セミナーでは、眼疾患の早期発見(スクリーニング)、早期治療に向けた診断補助に重要性を増すOCTに注目し、私、三木より、緑内障視神経症の構造的と機能的評価に関する基礎と今後期待するツールを述べさせていただきます。また、緑内障が近視の影響を受けることは良く知られております。齋藤先生より、近視眼における近視に伴う萎縮性変化や緑内障性変化を判別する上でのOCT所見に関して講演頂きます。最後に、中野先生から、緑内障スクリーニングにおけるOCT検査の有用性と開発された緑内障リスクスコアの有効性についてご講演を頂きます。本セミナーがご参加の先生方の明日からの日常診療の一助となれば幸いです。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

演者



三木 篤也 先生
(愛知医科大学)



齋藤 瞳 先生
(東京大学)



中野 匡 先生
(東京慈恵会医科大学)

“ 視野と画像をつなぐ

“ OCTの断層像で見る
近視性変化・緑内障性変化

“ スクリーニングツール
としてのOCTの可能性